

進路だより

NO.1

H29. 5
進路支援部

「進路だより」では、各学部の進路に関わる活動の紹介や、進路情報等をお伝えしていきます。

掲載してほしい内容等ございましたら、担任を通じて進路支援部までお知らせください。

NO.1では、中学部・高等部の作業学習と進路に関する年間の行事について紹介します。

中学部



<進路に関する行事>

4月	
5月	
6月	・職場施設見学(中3) ・作業体験
7月	
8月	
9月	・職場施設見学(6、7組)
10月	・職業体験(中1、2)
11月	・にこりん祭販売
12月	・校外職業体験(中3)
1月	・職場見学(10組) ・職場施設見学(中2) ・職場施設見学(中1)
2月	・作業販売体験
3月	

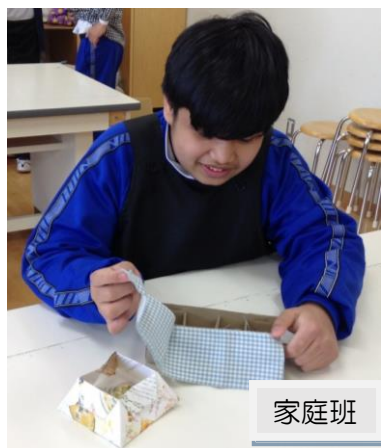
「製品を作ること、作物を育てることに喜びを感じて、進んで作業に取り組む姿」を目指し、取り組んでいます。

「陶芸班」「家庭班」「工芸班」「農園芸班」「木工班」に分かれて週4時間～6時間、学習をしています。

生徒の働く意欲を育てていきたいと思えます。



工芸班



家庭班



陶芸班



農園芸班



木工班

本校では、著作権・肖像権・個人情報など児童生徒の権利を大切に扱うことを心がけております。ご自身のお子様の権利を守られるのと同様に、他者のお子様の権利を守るために、文書の廃棄等についてお心遣いをいただくようお願い申し上げます。

高等部

<進路に関する行事>

5月	
6月	・現場実習(高3)
7月	・職場施設見学(高1) ・校内作業実習(高1) ・現場実習(高2) ・アビリンピック
8月	・夏祭り販売
9月	・現場実習(高3)
10月	・事業所内作業学習(高1)
11月	・にこりん祭販売
12月	・現場実習(高2)
1月	・事業所内作業学習(高1)
2月	
3月	・にこりん店販売

～昨年度の様子～



紙工班



布工班



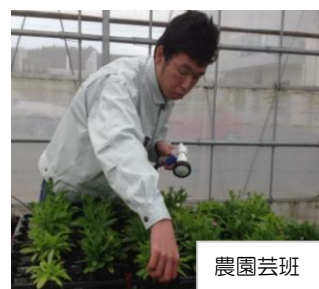
窯業班



接客サービス班



製菓班



農園芸班



清掃サービス班



軽作業班



木工班



※昨年度まで行っておりました高2の事業所内作業学習は、行事の時期の変更や実習間隔の問題を解消するために、今年度は実施しないこととさせていただきました。

校長より 「働く人になろう」

日本理化学工業株式会社会長の大山泰弘さんは、著書『働く幸せ』の中で「突き詰めると人の幸せは、①人に愛されること、②人にほめられること、③人の役に立つこと、④人から必要とされることの4種類になる。そして、働くことによりこのうちの②～④の3つを手に入れることができる。」と述べておられます。

人は何のために働くのかと尋ねられた時、生活に必要なお金を報酬としていただくためと答えることは当然のことです。しかし、働くことを通じて職場の人やお客さんから「ありがとう」と感謝されたり、「よくできたね」とその成果を評価されたりして、自分が社会で役に立っていると実感できることがより大切なのです。「卒業したらどこに就職するか」という出口の指導に重きを置いてきた従来の学校での進路指導が、「キャリア教育」という言葉で表現される「どのように生きるか」という生き方の指導に変わってきた理由もそこにあります。『働く幸せ』の中で述べられているように、働く人になって幸せで充実した生活を送れるようになってほしいと、私は願っています。